

ドラゴンボールZ—とびっきりの最強VS最強—【更新停止】

影山明

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

仲間でワイワイとキャンプを楽しむ悟空達、しかしそこに謎の異星人達がやって来た

悟空達と戦士と謎の異星人達との闘いが今始まる

目次

プロローグ：惑星ベジータの崩壊と戦士達のキャンプ	1
襲来とピンチ	5
対決！機甲戦隊	10
捜索と破壊	15
希望の仙豆	19
仙豆を求めて	23
2度目のピンチとあの人	27

プロローグ：惑星ベジータの崩壊と戦士達のキャンプ

『これで、全てが変わる』

『この惑星ベジータの運命』

『この、オレの運命』

『カカロットの運命』

『そして、へへっ、貴様の運命もっ!!』

『これで最後だあゝっ!!!』

『ホッホッホ! ほあゝっ!』

『なっ! なに!?!』

『フリーザ様ああああ!!』

その昔、惑星ベジータの下級戦士バーダックは単身フリーザに挑み、振り返ちにされ惑星ベジータと共に散ってしまう

しかし、その少し前に1人の赤子を乗せた宇宙ポットが射出され宇宙を飛んでいた

???：へへ、これでサイヤ人も終わりだぜ

???：ああ、意外にあっけなかったな……ん?なんだあのカプセルは、モニターに出せ

???：ケツ、サイヤ人のガキだぜ

???：遙か辺境の地球という星へ向かってるな

、撃ち落としかか？

??? : ああ

??? : 放つてけ、ここはフリーザに任せられた地区だ、自分でまいた種は自分で刈らせておけ……オレ達は今日中に7つの星を制圧しなければならぬんだぞ、しかし赤子といえどもサイヤ人を一匹逃がすとはな……サイヤ人を根絶やしにしこの地域を制圧する計画が遅れているのもみなフリーザの驕り高ぶりのせいだ、フリーザもまだまだ、甘いな

——地球

チチ : 悟飯ちゃん、おやつだぞ

悟飯 : あ、ありがとうお母さん

勉強する悟飯におやつを持ってくるチチ、そして窓には遊びに来たハイヤードラゴンがいた

チチ : あ、また来てるだな、ダメだぞ！今悟飯ちゃんはべんきよ……

『ハイヤードラゴン！悟飯の勉強の邪魔すんな！』

チチ・悟飯 : ……!!?

チチの言葉を遮り悟空が発した言葉はハイヤードラゴンに平成の邪魔をするなという言葉だった

悟飯もチチも驚きを隠せなかった

チチ : ど、どうしちゃったんだ悟空さ！勉強の邪魔すんなって……

戦いすぎて頭おかしくなっちゃったただか!?

悟空……………ん? いや、そんなことねえよ? 悟飯、しっかり勉強すんだぞ

そう言つて悟空は鼻歌を歌いながら何かを探し始めた

ポカーンと悟飯が手を止めてると

悟空……………! 悟飯! 早く終わらせちまえ! 皆を待たしちや悪いかななあ

チチ……………?

皆を待たせたら悪いという悟空のセリフに入り口を見ると

クリリン:へへへ、ども

ウーロン:うひひひ

チチ:あ、そういう事が、それで勉強の邪魔すんなって言ったただな!?

チチは悟空に詰め寄った

チチ:悟空さ! 勉強とキャンプのどっちが大事なんだ!?

悟空:そ、そりやあ決まってるさ

チチ:うんうん

悟空：もちろんキャンプだ

チチ：……………!?

悟空の言葉にずっこけるチチ

そしてキャンプ場に向かう悟空達

飛んで向かっている、悟飯はハイヤードラゴン

ウーロンはクリリンの上

悟空：頑張ったな悟飯、偉いぞ

クリリン：悪いな悟飯、オレ達のために急がせちゃまって

悟飯：いえ、大丈夫です、それより他の皆は？

悟空：ああ、向こうで合流すんだ、皆登校日つてのがあつからつて
言つてたからな

クリリン：よし、あそこだ……………もう皆いるぞ

着陸する悟空達、果たして無事にキャンプは出来るのか!?

襲来とピンチ

その頃、どこかの惑星では

???：なに?!?我らの栄光の血を引くフリーザが下等生物のサイヤ人に殺されただ?!?

???：はい、我々でも信じがたい事です

???：フン、愚かなフリーザめ……甘いところがあつたとはいえサイヤ人のサルごときに殺されるとは……

???：クウラ様

クウラはゆっくり立ち上がる

クウラ（まさか、そいつはスーパーサイヤ人か……だとしたら放つてはおけん）

クウラは部下の1人に言った

クウラ：サウザー！直ちに地球へ出発するぞ！サイヤ人を根絶やしにし、その星を徹底的に壊滅させるんだ！

その後、シツポで座ってた椅子を破壊する

——この惑星のようにボロボロにな

そして、悟空達は

ウーロン：やっぱりキャンプといったらカレーだよなあ、オレもう

我慢できないぜ、もう食べちまおうかな

???：まだまだよウーロン、まだご飯も炊けてないし、悟空も来てないし

ウーロン：何だよ冗談だよ凜

凜：そうだったの？本気かと思ったよ

クリリン：よし、後は悟空の取ってくる魚を待つだけだ、悟飯、薪割り頼むぞ

悟飯：はい！

悟飯は丸太を一本空中へ投げ拳で数本の薪にする

悟飯：へへ、終わりました

ゆの：ふわ～悟飯くんすごいね～私何したのか全然見えなかったよ

曜：ホントホント、将来悟空さんみたいに強くなるかもね

悟飯：えへへ、あと、ピッコロさんみたいにもなりたいなと思ってます

ゆの：ふふ、好きだねピッコロさん

曜：もう筋金入りって感じ？

悟飯達と一緒にワイワイとやっているのは木村ゆの、渡辺曜、渋谷凜である

ゆの……………？

凜：どうしたの？

ゆの……………なんか、不吉な気が……

曜：うん、何だろ

悟飯：クリリンさん、薪出来ました、ん？

クリリン：ああ、そこに置いといてくれ、ん!?

皆が何かの気配を感じる中悟空は

悟空：プウ〜！これだけでつかけりやウーロンの胃袋でも大丈夫だ、それに凜や曜やゆのも腹いっぱい食えるだろ、ん!?

悟空も謎の気配を感じる

その頃、気配を感じ立ち尽くす悟飯達

その時悟飯の後ろに緑の図体のでかい異星人が現れた

クリリン：悟飯!!後ろだ!ぐわっ!

クリリンは茶色の異星人に攻撃を受け倒れる

悟飯……………ぐ……………クリ……………リン……………さん

悟飯も緑の図体のでかい異星人に攻撃を受け倒れる寸前、シツポを

掴まれてしまう

ゆの：あわわわ、悟飯くんとクリリンさんが！

曜：ご、悟飯くんに何をするんだ！

???：ケツ、戦闘力たったの50か、情けねえ、なあドーレ

???：へっへっへ、このガキがスーパーサイヤ人だつてののか？笑わせるぜ

サウザー：ドーレがシツポを掴んでいるのを割り引いても、クズの数字だ

曜：あ！カレーを食べてる！ご飯と福神漬け入れないと意味ないぞ！

凜：そこ？

ドーレ：ほれほれ、抵抗してみろガキ

シツポを掴んで悟飯をブンブン振り回すドーレ

それを見たハイヤードラゴンはジリジリとドーレ達に近付こうとする

ウーロン：わわっ！バカ！やめろ！オレ達が敵うわけねえだろ!?

ゆの：どうしよう、悟飯くん助けなきや

凜：仕方ない、三人で1人ずつ相手しよう

曜：うん！勝てなくても助けなきやね！ヨーソロー！！

ドーレ：へっへっへ、やる気か……いいだろう

ネイズ：ボロボロにしてやるぜ

サウザー：フ、身の程知らずが

ゆの達が対峙しようとしたとき

『待てーっ!!』

遠くから悟空の声が響いた

対決！機甲戦隊

ドーレ：ん？なんだお前は、オレ達に何か用か

悟空：オラは孫悟空だ、オラの息子の悟飯から手を放せ！

サウザー：なに？では貴様がフリーザ様を倒したのか

ドーレ：へっ、そうか、お前か！

ドーレは悟飯をテントへ投げ捨てた

曜：あー！せっかく建てたテントを！

凜：いやだから違うから

ネイズ：ケツ、大した戦闘力じゃねえぜ、ハツタリじゃねえのか？

ネイズがニヤリと笑いながらスカウターで悟空の戦闘力を測って言った

サウザー：フ、慌てるなネイズ……おそらく瞬間的に戦闘力が高まるんだろう、試してみりやすぐに分かるぜ

悟空：おめえらいつてえ何モンなんだ

サウザー：……フフフ、オレ達はな……クウラ機甲戦隊さ！

ポーズをとったあと3人で悟空に突っ込むサウザー達

悟空：ん！

身構える悟空

サウザー：ちえい！

ドーレ：ずあー！

ネイズ：キエ！

悟空：悟飯！クリリンを頼むぞ！

そう言つて空中へ飛ぶ悟空

悟飯：お父さーん！！

襲いかかる三人の攻撃を上手く裁きながら闘う悟空

サウザー：フフ、なかなかやるじゃないか、楽しませてくれるぜ

悟空：はああーっ！

悟空は両手を広げ全身から気功波を三人に放つ

しかし三人は弾き飛ばす

その直後悟空はドーレに膝蹴りを食らわすがドーレに掴まれてしまふ

ネイズ：このサル野郎！くらえー！

ネイズが突っ込むが悟空が間一髪抜けたためドーレの顔面に当たる

ドーレ：ぐおあー！このバカヤロー！どこ狙ってやがる！

ネイズ：うるせえ！てめエがすっかり押しえてねえからだろうが！
お!?

ネイズが下を見ると悟空が弾き飛ばしたサウザーの気功波が飛んできた

何とか首を引っ込めて避けるネイズ

ネイズ：へへっ、ビックリさせやがって……う！

サウザー……ク……クウラ様

三人は驚いた表情をしている

悟空は後ろを振り向いてみる

悟空……!?フ、フリーザ……!?おめえ……

——その頃

悟飯：僕、お父さんのところに行ってきます

ゆの：だ、ダメだよ……クリリンさん見てなくちや

凧：それに私達が行っても悟空さんの足手まといになるだけだよ
曜：うん、だから一緒に……

悟飯：すみません！

悟飯は3人の静止も聞かず飛び出した

そして

悟飯：お父さーん!!

悟空：！危ねえ！来るな悟飯！

悟飯の声に上を見るクウラ

クウラ：サイヤ人は……1人残らず皆殺しだ

両目から怪光線を放つクウラ

悟空は悟飯をかばい光線を背中に受ける

そして回転しながらクウラに気功波を放ち川へ落ちていった

クウラはそれを片手で弾く

クウラ：……チィ！サルめ！

クウラは飛び出し滝の下へ気功波を放つ

水が弾けて底が見えるが悟空達はいなかった

クウラ（チツ、いないか……しかし、あの体勢からオレに返し技を放つとは、確かにヤツならフリーザを倒したのかもしれない）

サウザー：お見事でしたクウラ様、これでサイヤ人もこの世から消え去った

せ
クウラ：フン！愚か者め……ヤツはまだ生きている、すぐに探し出

そして悟空達は

悟空：プハッ！

何とか水から出て岸まで泳いだが痛みで倒れてしまう
その背中は服が破れ、ひどく火傷を負っていた

悟飯：お父さん！しっかりして！お父さん！！

悟飯は必死に呼びかけるのだった

搜索と破壊

サウザー：くそつ、スカウターに全く反応がない、あいつらどこへ行った!?

ドーレ：ケツ、しかしよ……信じられねえな、クウラ様のあの破壊光線をくらって生きてられるわけがねえぜ

クウラに命令され悟空達を探すサウザー達だが
なかなか見つからないようだ

悟空達はというと

クリリン：う、うう……

クリリンの頬をハイヤードドラゴンが舐め、クリリンが目を覚ました

ウーロン：お！やっと気が付いたか

クリリン：ウーロン、ハイヤードドラゴン……ご、悟飯達は……？

ウーロン：さあ、この辺にはいないみたいだけど

クリリン：探しに行こう、奴らはスカウターを持つてるから舞空術は危ない、歩いて行くぞ

クリリン達は歩いて悟飯達を探しに向かう

その頃悟飯は

悟飯：はあ、はあ……お父さん大丈夫？

悟空：あ、ああ、大丈夫だ……うっ！

悟飯と移動をしている悟空はふらつきながら歩いてた

しかし背中が痛むようで途中膝をついてしまう

悟飯：お父さん！すみません、ボクのせいで

悟空：……気にすんな悟飯、おめえが無事でよかったぞ……

『あーいた！』

悟飯：……!?誰だ！

悟飯は声のした方を見て身構える

ゆの：ち、違うよ！敵じゃないよ

曜：そうそう、悟飯くんが飛び出したつきり戻ってこないから心配で探してたんだよ

凜：悟空さん、なんか辛そうだけど

ゆの：あ！背中！凄い火傷……大丈夫ですか!?

悟空：へ、へへ……ちよつとドジツちまってな

凜：曜、私と2人で肩を貸そう

曜：はい

凜と曜は悟空に肩を貸す

悟空：す、すまねえな

凜：ううん、いいんだよ

曜：そうそう、困ったときはお互い様だよ、またあいつら来ると厄介だからどこか身を隠せるところ探そうよ

ゆの：うん、そうだね

悟飯達は歩き続け、洞窟を見つけて奥に悟空を隠す

悟飯：お父さん！ここなら大丈夫ですよ……お父さん！

いつの間にか気を失ってた悟空は悟飯の声で目を覚ます

悟空：うつ、悟飯

その時、凄い音がする

悟飯が様子を見に行くとサウザー達が気功波を撃ちまくり、あちこち破壊していた

ドーレ：オラオラー！とつとと出てこいサイヤ人！

サウザー：フハハハ！出てこないよこの星ごと貴様達を吹っ飛ばすぞ！！

悟飯：くそっ！

ゆの：悟飯くん！危ない！

悟飯：わっ！

気功波が洞窟の目の前に飛んで来そうなのを見たゆのは悟飯の手を引つ張り中へ入れた

案の定気功波は目の前に飛んできた

悟飯：あ、ありがとうございます

ゆの：うん、どういたしまして

そして、サウザー達は

ドーレ：こんだけメチャメチャにすりや確実に死んだな、これで生きてたら化けモンだぜ

ネイズ：少しやり過ぎちまったな、これじゃ死体を探すのも一苦勞だぜ

クウラ：愚か者どもめ！ヤツはまだ死んではおらん！何としてでも探しだし、オレのところ引張つてこい、この星ごとヤツを消すのはたやすいがそれではこのオレのプライドが許さん！オレは弟の敵を討つためではなくオレ達一族のプライドに泥を塗ったサイヤ人をなぶり殺しにするためにここまで来たんだ、わかるな……！！

希望の仙豆

日も暮れ、辺りもすっかり暗くなった

クリリン：よし、あいつらはいないな……いくぞ

クリリンとウーロン、ハイヤードラゴンはサウザー達がいないので確認して行く

ハイヤードラゴンは匂いを嗅ぎながら歩いている
そして鳴き出し、クリリン達を呼ぶ

クリリン：どうしたハイヤードラゴン、悟飯達の匂いがするの？

クリリンは近くまで寄る

クリリン：この下だな、悟飯、聞こえるか？

悟飯：はい

クリリン：よかった、無事だったのか、他の皆は？

悟飯：お父さんもいます、あと曜さんもゆのさんも凜さんもいます、でもお父さんがひどい傷で

クリリン：わかった、今どかすからな

悟飯：はい、クリリンさん、でもスカウターに感知されないように気をつけて下さいね

クリリン：おう、ウーロンとハイヤードラゴンは他の動物たちを助けてやってくれ

クリリンはそう言った後、岩をどかし始める

どかすと悟空の顔が見えた

悟空：クリリン、オラは平気だ、それより動物たちを

クリリン：大丈夫、今ウーロン達がやってる

ハイヤードラゴンは木を啜えて動かして熊を

ウーロンは木で岩を持ち上げてうきぎを助けるが上に積み上がっていた岩がゴロゴロとウーロンに落ちてきた

ウーロン：く、クリリン！助けてくれ！

クリリン：ウーロン！はーっ！！

クリリンは気功波を放ってしまった

クリリン：くそっ、やつちまった！

気功波を撃ったことによりネイズが数値に気づいた

ネイズ：いやがった！

ニヤリとして振り向くが

ネイズ：うお！何だあ!?

プテラノドンが通り過ぎていく

ネイズ：ケツ、今はあいつか……おどかすんじやねえよ

そして悟飯達は

クリリン：くそつ、今ので奴らにはここを知られてしまったかもしれない、早いところ移動しないと

悟飯：です

クリリン：悟飯、悟空はオレ達が見てるからカリン塔へ行つてカリン様から仙豆を貰ってきてくれないか？

悟飯：わかりました

クリリン：だが悟飯、舞空術は使えないぞ

悟飯：わかつてます、ハイヤードラゴンに乗せてつてもらえばいいんですよ

クリリン：ああ、その通りだ……いい子だぞ悟飯、なるべく高く飛ぶんだぞ、あいつらに見つかっちゃうから……オレ達はこの近くに隠れているから

悟飯：はい！行つてきます！

そして悟飯達は飛び立った

サウザー：ちつ、このままじゃ夜が明けちゃうぜ、どこにいる！ガキどもめ

悟飯：へへ、気づいてないぞ、ハイヤードラゴン！GO～！

ハイヤードラゴンはスピードを上げる

悟飯：いいぞいいぞ！その調子！

クリリン：頼むぞ悟飯、仙豆さえ食べれば悟空は助かるぞ！

クリリンは悟飯に全てを託した

仙豆を求めて

悟空に食べさせるための仙豆を取りに行っている悟飯とハイヤードラゴン、辺りはすっかり夜も明け、明るくなっていた

悟飯：ハイヤードラゴン頑張つて！ほら、見えてきたよ！あと少しだ！

しばらく飛び、塔にたどり着くと悟飯はハイヤードラゴンにお礼を言つてカリン塔を途中から登り始める

悟飯：ありがとうハイヤードラゴン！ちよつと行つてくるから待つててね

（お父さん、ボクが必ず仙豆をもつてくるからね！もう少し待っててね！）

そして悟飯はどんどん登つていき、てっぺんが見えてきた

悟飯：あ！見えてきたぞ！あと少しだ！

登り切つた悟飯はカリン様に声をかける

悟飯：すみませーん！カリン様はいらっしゃいませんかー！

上に行くとかリンがいた

カリン：んー孫悟空のせがれかの、何の用じゃ？

悟飯：あの、仙豆を少し分けてもらえませんか？

カリン：お前、カリン塔を途中から登ってきたじゃろ、ズルはいか
んぞズルは

悟飯：でも！お父さんがひどいケガで……どうしてもダメですか

カリンは悟飯に背を向けたまま黙る

悟飯：わかりました、最初から登ってきます

悟飯はそう言ってしよんぼりしながら降りようとする

それを聞いてカリンは振り向いた

そのとき

『おい！小僧！これ持つてけ！』

と悟飯に仙豆の袋が投げられた

悟飯：えっ、あつ……これは

投げたのはヤジロベーだった

ヤジロベー：せーんずに決まっつとるじゃにやーか

カリン：ヤジロベー！お前勝手なことを！

ヤジロベー：かてーこと言うんじゃねえ！この頑固ジジイ！！

2人のケンカをポカーンと見ていた悟飯

悟飯：あ、あの……これ

カリン：ん、ま、まあ……お主の正直さに免じて今回は許してやろう

悟飯：ありがとうございますカリン様！このご恩は忘れません！

カリン：ふ、あーん

カリンは一粒の仙豆を放り投げ、食べようとした

カリン：……あ

ヤジロベーが空中でキャッチし、悟飯に投げた

ヤジロベー：おい小僧！これも持つてけ！

悟飯：あ、ありがとうございます！

カリン：わしゃ一粒もやつとらんからな

ヤジロベー：へへっ、結構ええところあるでねえかおみやー

カリン：うるさいわい

悟飯：では帰ります、さようなら！

悟飯は服と帯の間に仙豆を入れ飛び出す

悟飯：ハイヤードラゴン〜!!

悟飯の声に反応し、ハイヤードラゴンがやって来て悟飯を乗せる

悟飯：さあ早くお父さんのところへ行かなくちゃ、ハイヤードラゴン頼むよ！

悟飯はハイヤードラゴンと悟空達のいる洞窟へ向かって飛ぶ

カリン：悟空も心優しい良い息子を授かったのう

その頃、クリリン達は

クリリン：………ん、あ………朝か………悟空？

クリリンが呼びかけるが悟空は反応しない

クリリン：おい悟空!!まさかお前!

悟空：………クリリン、心配すんな、まだ生きてるよ

クリリン：そうか、よかった………今悟飯が仙豆を持ってくるからな
!それまで頑張ってくれよ

悟空：………ああ

そう言って悟空は眠る

クリリン（悟飯、急いでくれ!）

2度目のピンチとあの人

ドーレ：おい！夜が明けて朝になっちまったぞ！

ネイズ：ホントに生きてんのかよ、クウラ様の破壊光線でバラバラになっちまったんじゃないかよ!?

悟飯達を探していた機甲戦隊は朝になっても見つからないことにイラついていた

悟飯：ハイヤードラゴン！あと一息だよ！頑張れ！

ハイヤードラゴン：クワア

ハイヤードラゴンは疲れているのか元気がなく飛ぶ速度も遅くなった

悟飯：うーん、困ったなあ……あつ！そうだ！これ食べな、元気になるよ

悟飯は仙豆をハイヤードラゴンに食べさせる、すると一気に元気になるスピードもかなり上がった

悟飯：うわー！早いぞ早いぞ！ハイヤードラゴンいけいけー!!

サウザー：いたぞ！

しかし、ハイヤードラゴンのパワーをサウザーのスカウターにキャッチされてしまい追いつかれた

サウザー：小僧！やはり生きていたか、手こずらせやがって

悟飯：しまった！仙豆を食べさせたせいでパワーが上がりすぎてしまった！

悟飯は逃げるがサウザーの指からの気功波で落とされてしまう

悟飯は途中で体勢を立て直しハイヤードラゴンを受け止める

ドーレ：オラー！

悟飯：わあっ！

ハイヤードラゴン：クワア〜！！

受け止めていた悟飯がドーレに攻撃され、ハイヤードラゴンは落下していった

ネイズ：キエヤア！

ネイズの攻撃を一旦は避けるがドーレのキック、再びネイズのパンチ、そしてサウザーのダブルスレッズハンマーで叩き落とされたところをドーレに頭を鷲掴みにされてしまう

ドーレ：ふははは

悟飯：……うつ！ぐう

悟飯は仙豆の袋をしつかりと握る

ドーレ：あん!?このガキ何か持ってやがるな……おい何だそりや、このガキよこせ！

悟飯はドーレが奪おうとするも離そうとはしない

ドーレ：ケツ、しょうがねえ、ならこのままぶっ殺してやる、そのあと見せてもらうぜ

ドーレは悟飯の頭を強く握り始めた

悟飯：ぐっ！ぐあああ!!

ドーレ：はっはっはっは！今すぐ見せるんならやめてやるぜ、あっ？

サウザー：なんだ、反応が3つ

ネイズ：あの時のガキどもじゃねえか？

ネイズの言うとおり、悟飯のことが心配になり迎えに来たゆの達と鉢合わせする

ゆの：あ！悟飯くん！

曜：コラー！悟飯くんを離せー!!

凜：もつと近くで言いなよ、離れすぎ

ドーレ：はははは！てめえらが来たところでこのガキが死ぬことに変わりはないよ

ネイズ：大人しくそこで見てやがれ

サウザー：もしオレ達とやるなら相手になるぜ

ドーレ：へへへ、どうするん……ぐおおあ!!

ネイズ：ドーレ!!どうした!

ドーレ：や、ヤロ〜!誰だ!?

背中に気功波を受けたドーレが振り向くとそこにはピッコロがいた

サウザー：……ナメツク、星人：だと…!?

ネイズ：ちっ、また変な野郎が出てきやがったな

ピッコロ：悟飯!早く孫に仙豆を食わせろ!ゆの!凜!曜!貴様らもだ!さっさと行け!

悟飯：ピ、ピッコロさん……来てくれたんだ

ゆの：ふふ、嬉しそう

凜：でも、私達も助かったよ

曜：ピッコロ〜!グッドタイミング〜!!

凜：うるさい

ピッコロ：なるほど、少しは出来るらしいな
ピッコロはターバンを投げ捨てた

ドーレ：てめえ!ふざけやがって!ぬおあ〜!!

ピッコロと機甲戦隊とのバトルが始まった!!